

(株)SRAホールディングス 代表取締役社長の鹿島です。

本日、平成31年3月期 第3四半期決算を発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

なお、「決算付属資料」、「平成31年1月 月次売上高速報」も併せて発表しました。

[平成31年3月期 第3四半期業績(連結) 前年同期比]

■売上高=増収+589M(2.0%増) 全セグメントで増収

■収益=「粗利益」、「経常利益」、「四半期純利益」が増益。「営業利益」が減益

◎売上高:298億31百万円(2.0%増)

・開発事業(2.4%増):製造業および金融向けが増加

・運用・構築事業(3.8%増):企業向け、大学向けがいずれも増加

・販売事業(0.8%増):(株)SRAの機器販売等が減少したものの、(株)AITの機器販売が増加

◎粗利益:65億69百万円(6.5%増) 全セグメントで増益

粗利益率:22.0%(前年同期21.1%)

◎営業利益:27億39百万円(0.7%減) 営業利益率:9.2%(前年同期9.4%)

主な要因:新たに第3四半期から連結子会社として業績に組み入れた海外子会社の

販売費等の影響による販売管理費の増加

※当海外子会社は、売上高も第3四半期から業績に組み入れ、

販売事業の売上高の増収要因になっている

◎経常利益:30億74百万円(10.9%増) 経常利益率:10.3%(前年同期9.5%)

主な要因:為替の影響等

◎四半期純利益:15億5百万円(115.7%増)

主な要因:前年同期は訴訟関連損失を計上

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/ir>

[平成31年1月 月次売上高]

(株)SRA=いくつかのプロジェクトの開始遅れが影響し減少。

他プロジェクトへのシフトで対応中

(株)AIT=1月次も堅調に進捗。引き続き、受注活動を強力に推進中

国内子会社=堅調に進捗

海外子会社=堅調に進捗

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2018.html

年度末に向け、SRAグループ各社においては、開発事業、運用・構築事業に関わる会社は収益性のさらなる向上に努め、販売事業に関わる会社は受注/売上確保と共に収益性向上にも注力しております。

皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。